

漁海況情報

平成 26 年 1 月 10 日 第 14 号 (通巻 533 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

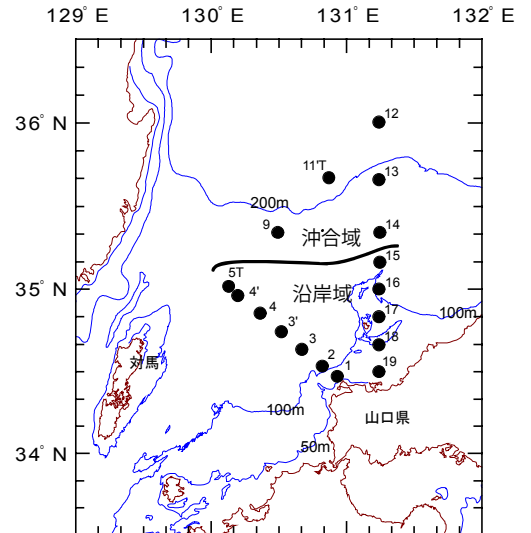
【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【くろしおによる海洋観測】

1 月 7~8 日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。

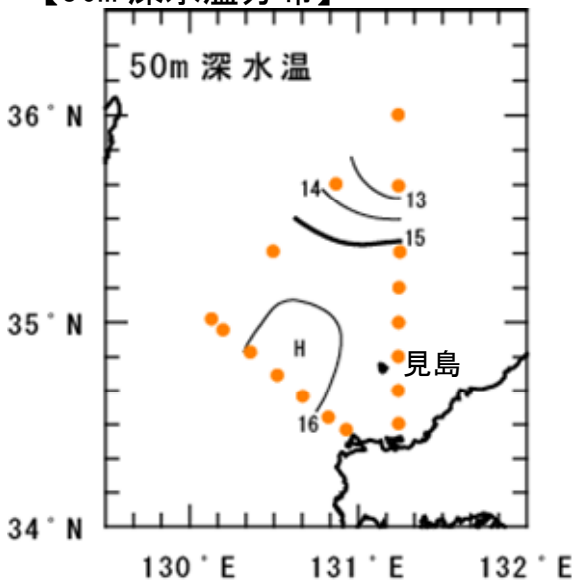
今月は、沿岸域の水温は「平年並み」、沖合域の水温は「やや低め」となりました。

ここで平年とは 30 年間(1981~2010 年)の平均値のことです。



海洋観測点

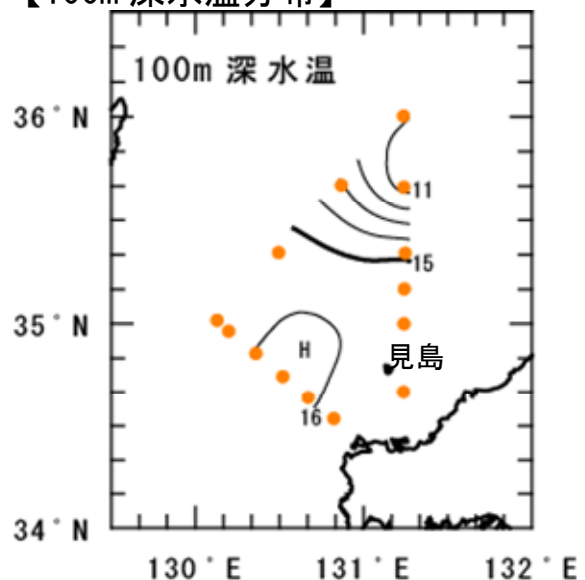
【50m 深水温分布】



沿岸域は前月から 3~4°C 下降し、15~16°C 台で「平年並み」でした。見島周辺では 15°C 台(前月:19°C 台)でした。

沖合域は 12~15°C 台で「やや低め」でした。

【100m 深水温分布】



冷水域の南下は弱まり、沿岸域は 15~16°C 台で「平年並み」でした。見島周辺では 15°C 台(50m 深とほぼ同じ)で前月より約 4°C 下がりました。

沖合域では 10~15°C 台で「やや低め」でした。

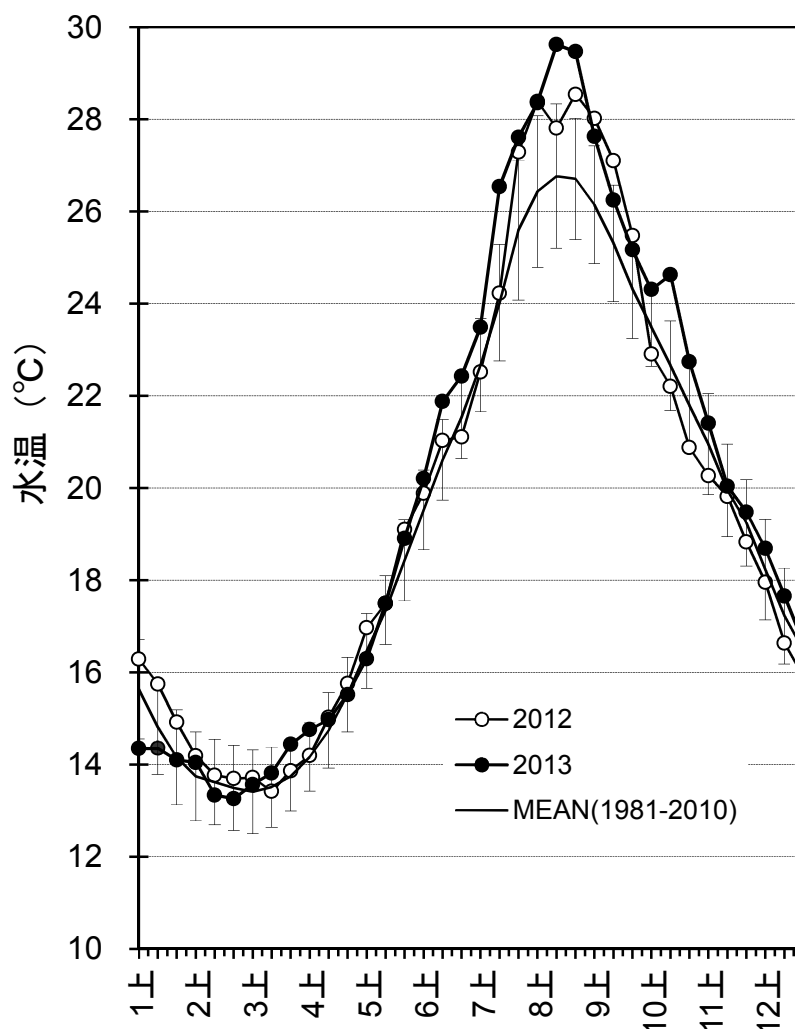
【萩-見島フェリー観測の表層水温】

萩沖の表層水温は徐々に下降しており、平年値前後の値で推移しています。1月8日（1月9、10日は欠航）の値は15.6℃で、ほぼ平年並み（平年より0.2℃高め）となっています。

【平成25年（2013年）の表層水温 - まとめ - 】

平成25年の表層水温の特徴は、8月中旬～9月上旬における高水温があげられます。8月13日から12日間連続して29.5℃以上を記録しました。

7月中旬に平年値（1981～2010年の平均値）を2.5℃上回り、9月上旬まで高い状態が続きました。特に8月中旬、下旬の水温は、平年値に比べ極めて高い値（8月中旬:29.6℃（+2.9℃）、8月下旬:29.5℃（+2.8℃））となりました。



萩沖表層水温の推移

●は平成25年（2013年）、○は平成24年（2012年）、縦棒は平均的な変動幅を示しています。